

若年層から生活習慣病を予防すべき7つの理由

理由

1

健診データ提供の制度化



多くの健康課題を抱える社会ではこのデータを活用した若年層からの対策が求められています

40歳未満の健診情報データ

どう役立つの?



スムーズな活用のため、XMLデータ(健診結果フォーマット)等、電子データのご提供をお願いします

① 企業と健保組合の協働による若年層からの保健事業



脂質異常の人が多いですね

みんな運動不足なのかなあ

② データの活用



アプリで簡単に見れるんだね

医療現場での活用

5

健康になると業務パフォーマンス↑

健康になると、仕事への熱意、没頭力、活力がある心理状態が高まる様子がうかがえます



東京大学古井先生

※参考文献: 古井裕司 村松賢治 井出博生 日本労働研究雑誌, 2018

😊 健康状態の向上が

仕事の主体性やモチベーションにも影響

4 健康的に働ける期間が延びる

若年層のうちから健康課題に取り組むと

より長くより健康的に働き続けられる!



職場全体の労働力の維持に繋がる!

2

早期の予防が最善策

(10年後)

今さら習慣変えられないよ



時間が経つほど改善ハードル高

健保組合Aの場合

食習慣見直しプログラム「やせテク」

マイナスイメージ

キャッチーなスローガン

90%が減量に成功!

食品カート送付

高たんぱくゼット

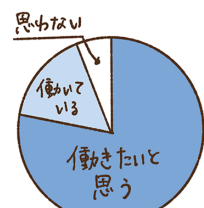
67%が中性脂肪改善!

7

健康経営の推進で採用力UP



健康経営優良法人認定において【40歳未満の健診データ提供】大企業: 必須 / 中小企業: 加算

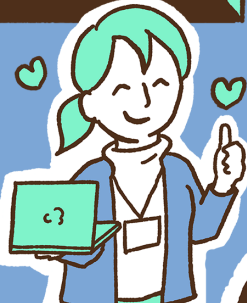


出典: 健康経営優良法人認定事務局「ACTION!健康経営」

若年層からの健康づくり
↓
従業員も大切に
企業として好意的
↓
採用活動の強化



コラボヘルスで一人ひとりの健康と企業の持続的な経営を支えます!



すべての働くひとを健やかに



コラボヘルスとは: 企業と健保組合が協働して行う従業員の予防・健康づくり